

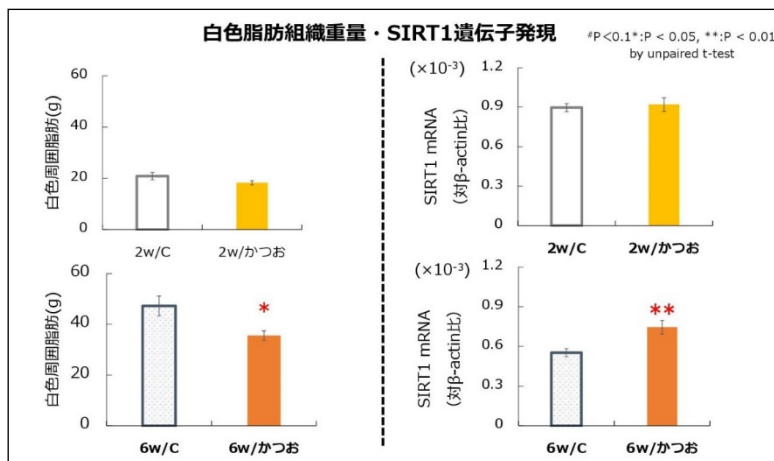
2017年11月吉日
 マルトモ株式会社

研究発表のお知らせ

マルトモ株式会社(本社:愛媛県伊予市 代表取締役社長:明関和雄)は、愛媛大学農学部岸田教授と共同で、かつお節の生理活性に関する研究を進めております。今回、日本栄養・食糧学会にて研究内容を報告致します。和食が健康食として注目を集める中、かつお節の新たな機能が解明されました。

<内容>

ラットにかつお節を投与し、脂質代謝と肝臓での遺伝子発現を調べました。その結果、脂肪の蓄積が抑制され、肝臓の SIRT-1 遺伝子の発現量が高まりました。SIRT-1 遺伝子は抗老化や寿命延長との関りも報告されています。



※発表用スライドより

<学会の概要>

学会名:第50回 日本栄養・食糧学会中国・四国支部大会(鳥取大学農学部)

会 期:2017年11月11日(土)~12日(日)

演 題:「かつお節摂取によるラット脂肪組織重量および血清中性脂肪濃度低下と肝臓関連遺伝子発現の変更」

本件に関するお問合せ先

マルトモ株式会社
 開発本部:土居、松本、泉
 TEL:089-982-1159(ダイヤルイン)
 〒799-3192 愛媛県伊予市米湊 1696 番地



「勝男武士」®